



# 2020年度のスタートよろしくお祈いします



仲嶺 真弓

2020年度は、園児 112 名、職員 33 名でスタートです。

園長の仲嶺です。事務室で常駐していることが多いのですが、子どもたちとの何気ない会話や、ちょっとした関わりに元気をもらえる毎日を大切にしたいです。今年度は 31 名の新入園児・24 家庭の新入家庭を迎えます。新たに出会う人も含め、お互い学び合える関係を育んでいきたいと思っています。つばさ共同保育園は開園して 9 年目を迎えます。今年度も、子どもも大人も安心して育ちあえる保育園でいられるよう精進していきたいと思います。地域の方にも見守られながら成長していく子どもたちとともに、職員一同、保護者とともに日々何気ない会話を重ねながら共に学びあえる関係を築いていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお祈い致します。

今年度のスタートは、新型コロナウイルス感染症の状況は終息することなく、不安を抱えたままのスタートとなりました。いつ終息するのとも見通しが立たない現状を、保育園としてもどうとらえ、対応するのかに悩み考える毎日です。日々めまぐるしく状況が変わり、いつどこで誰が発症してもおかしくない状況の中、出来る事は何なのか、気を付けるべきことは何なのかを毎日職員で確認しながらの対応です。この状況下でも保育園を必要とする人がいるので、可能な限り保育園は開園し続けます。子どもの体調の変化については、こまめに連絡をさせてもらっています。ご理解ください。それでは、まずは運営に関する事などをお伝えします。

🌸年度末、年度初め、家庭保育のご協力をしていただいた保護者の方ありがとうございました。

🌸卒園児の保護者から卒園の記念品、竹馬 4 脚をいただきました。

## 「つばさっ子」とは 1ヶ月間の園での様子を知らせるお便りで、毎月 1 日に発行しています

- ①子どもの世界（大人の感覚では理解不可能なことを子どもはやらかします）、子どもの発達の特徴（子どもにはその年齢の発達の特徴があります）を理解することで、誤った見方、過度な心配、不安が解消でき慌てることなく子どもに対応することができると思います。
- ②わが子理解、よその子理解をしてもらう = わが子の特徴を知るとわが子との付き合い方がわかります。他人の子どもを知ることによって偏見が克服できます。子どもは色々な影響を受けながら成長します。もちろん親の影響が大きいと思いますが、友達や保育士や周囲の大人の影響も大きいのです。子育てを親だけで抱え込むと確実にしんどくなります。特にわが子ながら手がやける、この子には疲れると感じている保護者の方は「みんなと一緒に育ててもらおう」と考えてみて下さい。子どもはみんな一人ひとり違います。だから保育士も対応に悩みます。職員と保護者は子育てのパートナーです。支え合って子育てしていきましょう。そのきっかけづくりのための『つばさっ子』です。大いに活用していただければと思います。

## 園内における子どもの写真撮影について

保育中の子どもの写真は、職員が撮影したものを年 2 回、カンガルーの会（保護者会）写真部が DVD に焼いて販売しています。あくまでも保育写真で、販売用にさつえいしたものではありませんので内容についてはご理解ください。

## 園行事での撮影と写真の取り扱いについてのお願い

行事での撮影は、禁止していませんが撮影した写真の取り扱いについては細心の注意を払ってください。SNS への投稿など不特定多数の人の目に触れることは個人情報の流出に繋がり、大変危険です。

大人一人ひとりのモラルが子ども達を守ることに繋がります。万が一、無断投稿が行われた場合は、園内撮影全面禁止となる事も了承して下さい。

